

5 環境意識の醸成

～身の回りの環境を見つめ、考え、行動する「福井」をめざして～

5-1 環境教育・環境学習の推進

あらゆる世代・機会を通じて、体系的な環境教育・環境学習を推進していきます。
このため、環境学習の拠点整備、既存の環境学習施設における機材やプログラム等の開発、公民館・児童館等と連携した体験活動の充実などを図っていきます。

① 体系的な環境教育・環境学習の推進

[体制の整備]

- ・ 県民・事業者・団体の活動、交流、情報発信の場となる学習拠点の整備の検討
- ・ 生き物とふれあい、自然の中で憩うことのできる場の整備の検討
- ・ 指導者養成や周辺環境を生かした施設整備の支援など森林環境教育の総合的推進



環境調査

[人材の育成]

- ・ 体験型学習を指導・推進するリーダーの養成およびリーダーのネットワーク構築

② 環境に配慮した事業活動や日常行動の促進



美化活動

- ・ 省資源・省エネルギーの促進
- ・ ごみの減量化やリサイクルの促進
- ・ グリーン購入の取組みの促進
- ・ 子ども向けホームページの開設など利用しやすい情報の提供

5-2 環境配慮に向けた制度とネットワークの展開

県民・事業者の環境保全の取組みを促進するため、環境配慮に向けた様々な制度を適切に組み合わせて、対策を講じていきます。特に、税や課徴金、デポジット制度など経済的手法の検討を進めるとともに、事業所における環境報告書や環境マネジメントシステムの普及を図っていきます。

また、県民・団体・事業者・行政のパートナーシップを深め、交流の場や機会の提供を図っていくため、「環境ふくい推進協議会」の機能の充実を図ります。

① 規制的手法の活用

- ・ 社会情勢の変化に応じた条例等の制定や見直し

② 経済的手法の検討

- ・ 産業廃棄物税、課徴金、デポジット制度等の経済的手法の検討

③ 環境マネジメントの推進

- ・ 福井県環境ISOネットワーク^{※1}の充実・強化

④ 自主的取組手法の推進

- ・ 事業者への環境報告書などの手法の普及

⑤ 環境影響評価制度の充実

- ・ 戦略的環境アセスメントの調査・研究



福井県環境ISOネットワークの活動

⑥ 都市計画制度の活用

- ・ 都市の個性に合わせた適切な土地利用や都市基盤整備の推進

⑦ 県民・団体等との連携の強化

- ・ 環境ふくい推進協議会の機能の充実による行政と各主体との連携の強化



※1 福井県環境ISOネットワーク：平成13年11月、県内のISO14001の認証を取得した事業所等および取得を目指す事業所等により、幅広い情報の交換や効果的な研修等を通じて資質の向上を図り、環境改善に向けたより一層の取組みを推進するために設立された。